

NTN株式会社 桑名製作所

陸上競技部ニュース

平成24年5月31日 第225号

第56回中部実業団対抗陸上競技大会

3000m障害で山下洸選手が初優勝!! ジュニア1500mで吉村選手、高橋選手が1,2フィニッシュ NTN初の短距離選手 小林選手も200mで優勝

5月12日(土)、13日(日)岐阜県で行われた中部実業団対抗陸上でNTNの新人選手が活躍を見せた。初日のジュニア1500mでは吉村選手と高橋選手がゴール直前まで優勝を争う接戦で1,2フィニッシュ。大会5連覇中の梅枝選手が欠場した3000m障害では山下洸選手が日本選手権の参加標準記録を突破する好記録で初優勝。またNTN陸上部初の短距離選手の小林選手は広州アジア大会代表の力を見せつけ、他を寄せ付けぬ走りで見事優勝を飾った。

第56回 中部実業団対抗陸上競技大会

5月12日(土)~13日(日) 於 岐阜県 長良川競技場

3000m障害決勝 山下選手、好記録で初優勝!

順位	氏名	所属	記録
1位	山下 洸	NTN	8分45秒82
2位	天野 正治	柳河精機	8分54秒77
3位	加藤 聡	トヨタ自動車	8分59秒48
4位	菊池 敦郎	NTN	9分17秒39

大会6連覇が掛かる梅枝選手は、6日前に行われたゴールデンランプリ川崎大会のゴール時に転倒した際、胸を強打した為、大事を取り欠場。優勝の大本命が欠場した3000m障害であったがNTN勢の活躍が光った。既に日本選手権参加標準記録(8分50秒)を突破している菊池選手が山下選手のペースメーカーを務める作戦でスタート。菊池選手は1000mを2分55秒で通過。山下選手は菊池選手が作るペースに身を任せる。菊池選手のペースが若干落ちて2000mを6分00秒で通過すると山下選手が先頭に立ちペースを上げる。レースは天野選手(柳河精機)のみ山下選手に着き優勝争いは2人に絞られた。その後、山下選手はペースを上げて、粘る天野選手を振り切りゴール。日本選手権の参加標準記録を突破する好記録で初優勝を飾った。山下選手の好記録をアシストした菊池選手は後半、失速し4位でゴール。



初優勝を飾った山下選手



先頭を引っ張る菊池選手

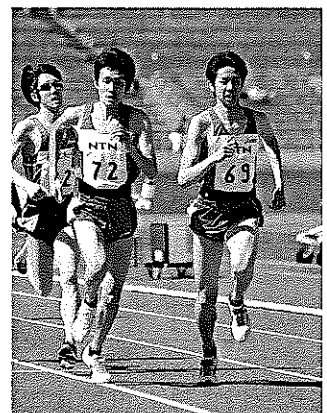
ジュニア1500m決勝 NTN勢が1,2フィニッシュ

高卒1年目、2年目の選手で争われるジュニア種目。NTNからは今年入部した吉村選手、高橋選手が出場。2人の新人選手が最後まで目が話せない接戦を繰り広げた。400mを67秒で通過。集団からは誰一人脱落する事無くレースは進んだ。800mを過ぎると高橋選手が一人ペースを上げ、集団から抜け出した。高橋選手は集団に10mの差をつけこのまま逃げ切るかと思われたが、ラスト300mから吉村選手がスパートを仕掛け徐々に差を詰める。ラスト50mで吉村選手が高橋選手に追いつくと、最後まで競り合いそのままフィニッシュ。吉村選手が100分の4秒差で高橋選手を抑え優勝を飾った。

順位	氏名	所属	記録
1位	吉村 光希	NTN	4分09秒62
2位	高橋 悠我	NTN	4分09秒66
3位	清水 勇	トーエネック	4分09秒95



スタート直後の吉村選手と高橋選手



競り合いながらゴールに向かう吉村選手(No.72)と高橋選手(No.69)

10000m決勝 ワウエル選手 3位入賞



NTNからはワウエル選手、北岡選手、山下選手の三名が出場。ワウエル選手はスタートからジョン・ツォー選手(トヨタ)らと共にレースを進める。この日は強風が吹く為、思ったほどペースは上がらず我慢比べの様相を見せる。外国人選手の集団でレースを進めるワウエル選手であったが5000mを過ぎた辺りから徐々に遅れだす。その後は一人旅となり3位でのゴールとなった。北岡選手、山下選手は日本人選手で形成された集団でレースを進めるが上位陣のペースに対応出来ず苦しい走りとなってしまった。

順位	氏名	所属	記録
1位	ジョン・ツォー	トヨタ自動車	27分59秒50
2位	パトリック・ムワカ	愛三工業	28分19秒54
3位	エドワード・ワウエル	NTN	28分37秒86
12位	山下 直紀	NTN	30分08秒25
18位	北岡 幸浩	NTN	31分18秒25

200m決勝 実力の違いを見せつけた小林選手

順位	氏名	所属	記録
1位	小林 雄一	NTN	20秒82
2位	服部 辰也	小島プレス	21秒38
3位	岩田 晃	セイコーエプソン	21秒38

新人の小林選手がアジア大会代表選手の力を見せつける結果となった。予選はラスト50mからはスピードを緩め余裕を持って通過。決勝は予選を通過した7名でスタート。小林選手は序盤、ペースを抑え50m付近からペースの走りで優勝した小林選手から徐々に加速する。コーナー付近でトップに躍り出ると後続を引き離しゴール。追い風参考記録の為、惜しくも大会記録とはならなかったが20秒82のタイムで優勝し、日本選手権へ向け弾みをつける結果となった。



5000m決勝 山下選手 粘りの走りで7位入賞

順位	氏名	所属	記録
1位	宮脇 千博	トヨタ自動車	13分43秒97
2位	ミカ・ジェル	トヨタ紡織	13分45秒67
3位	サムエル・ドゥング	愛知製鋼	13分46秒37
7位	山下 洸	NTN	14分14秒27
12位	笹沼 悠司	NTN	14分27秒52



7位入賞の山下選手



集団を引っ張る笹沼選手

ジュニア5000m決勝 3位入賞に届かなかった吉村選手

順位	氏名	所属	記録
1位	清水 勇	トーエネック	15分07秒66
2位	山口 哲司	三菱自動車岡崎	15分12秒50
3位	山下 貴也	中央発條	15分13秒78
4位	吉村 光希	NTN	15分16秒99
失格	高橋 悠我	NTN	-

*高橋選手はレース途中でトラックの内側を走った為失格

新入部員のご紹介



5月1日付で陸上部に大島健太選手が入部しました。大島選手は27分台の自己記録を持ち、くろしお通信、日清食品で活躍したベテラン選手です。活躍に期待しましょう。

オシマ ケンタ
 (選手名) **大島 健太**
 (記録) 5000m 13分37秒49
 10000m 27分53秒95

主な試合結果 (NTN関係分)

兵庫リレーカーニバル

4月22日(日) 於 神戸 ユニバ記念競技場

1500m

順位	氏名	所属	記録
7位	大西 毅彦	NTN	3分51秒19

3000m障害

順位	氏名	所属	記録
5位	梅枝 裕吉	NTN	8分52秒15
12位	菊池 敦郎	NTN	9分17秒70

セイコーゴールデンゲームズ in 川崎

5月6日(日) 於 神奈川県 等々力陸上競技場

3000m障害

順位	氏名	所属	記録
6位	梅枝 裕吉	NTN	8分57秒78

ゴールデンゲームズ in のべおか

5月12日(土) 於 宮崎県 延岡市

1500m 大西選手 日本選手権へ視界良好!

順位	氏名	所属	記録
1位	井野 洋	富士通	3分44秒15
2位	申 相珉	韓国	3分44秒21
3位	大西 毅彦	NTN	3分45秒40

数々の好記録を生んできた『ゴールデンゲームズ in のべおか』に大西選手が会場。気温19℃、湿度73%、ほぼ無風の絶好のコンディションの中レースは進む。大西選手は集団の中で勝負所まで力を蓄える。ラスト300mから各選手がスパートを仕掛ける。大西選手もしっかりと反応するが僅かに届かず3位でゴール。兵庫リレーカーニバルでは後半に失速する走りであったがこのレースではしっかりと修正し、日本選手権へ向け手ごたえを感じる事が出来たレースとなった。

第96回日本選手権のご案内

NTN陸上部より下記の選手が会場致します。ご声援の程、宜しくお願い致します。

開催日 2012年6月8日~9日

会場 大阪 長居陸上競技場

【出場選手】

- ・小林 雄一 200m(9日予選・10日決勝)
- ・大西 毅彦 1500m(9日予選・10日決勝)
- ・梅枝 裕吉 3000m障害(8日決勝)
- ・山下 洸 3000m障害()